

大橋小学校と善導寺小学校の統合に 関するご質問に回答いたします

令和6年10月
久留米市
久留米市教育委員会

もくじ

項目番号	ご質問	所管課
1	なぜ、早期の統合をめざすのですか（令和8年4月の統合を予定しています）	教育委員会 総務
2	統合までの間、大橋小学校の複式学級は避けられるのですか	教育委員会 総務
3	子どもが統合に不安を抱かないために、どのような取組をするのですか	教育委員会 総務
4	子どもたちの交流事業はどのように進めるのですか	教育委員会 総務
5	スクールバスの運行はどうなるのですか	教育委員会 総務
6	特別支援学級はどうなるのですか	教育委員会 総務
7	善導寺小学校の施設改修は行うのでしょうか	教育委員会 学校施設課
8	義務教育学校の新設はどうなるのですか	教育委員会 総務
9	学童保育所はどうなるのですか	子ども未来部 子ども政策課
10	校区コミュニティ組織も統合されるのでしょうか	協働推進部 地域コミュニティ課
11	子どもに関する地域活動はどうなるのでしょうか	協働推進部 地域コミュニティ課
12	小学校の跡地はどうなるのですか	総合政策部 総合政策課

1 なぜ、早期の統合をめざすのですか (令和 8 年 4 月を予定しています)

① 市教育委員会では、子どもたちにより多くの友だちができ、人間関係の固定化を避けることができる「全学年でクラス替えができる規模」を望ましい学校規模としています。
統合を速やかに実現することによって、より多くの子どもたちに、そうした環境のもとで学校生活を送ってほしいと考えています。

② 複式学級については、児童 1 ～ 2 人の転出で、新たに編制される可能性があり、より速やかな統合が望ましいものと考えています。

【大橋小学校】

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
R6	1	1	1	1	1	1	6
	5	7	10	8	10	15	55
R7	1	複式学級		1	1	1	5
	12	5	7	10	8	10	52
R8	1	1	複式学級		1	1	5
	10	12	5	7	10	8	52
R9	1	1	1	複式学級		1	5
	13	10	12	5	7	10	57
R10	1	1	1	1	複式学級		5
	11	14	10	12	5	7	59
R11	1	1	1	1	1	1	6
	6	11	14	10	12	5	58
R12	1	1	1	1	1	1	6
	11	6	11	14	10	12	64

・ 令和 6 年度時点の通常学級の児童数・学級数の推計
・ 黄色部分は、転出により複式学級の可能性がある学年
・ 特別支援学級は、児童 8 人までで 1 学級が設置され、令和 6 年度は 1 学級 6 人です

2 統合までの間、大橋小学校の複式学級は避けられるのですか

- ① 大橋小学校と善導寺小学校の統合について、保護者や地域の皆様より一定の合意をいただき、その実施が確保できれば、教員の配置権限を持つ県教育委員会に対し「教員を本来の定数にプラスして配置（加配）する」ことを強く要望します。
- ② 複式学級を避けるための教員の加配は、県内の多くの自治体から要望が出されています。これまでの実績を見ると「統合の決定」と「複式学級を回避したいという保護者の皆様の後押し」によって、厳しい教員不足の中でも加配が認められる可能性が高いと言えます。

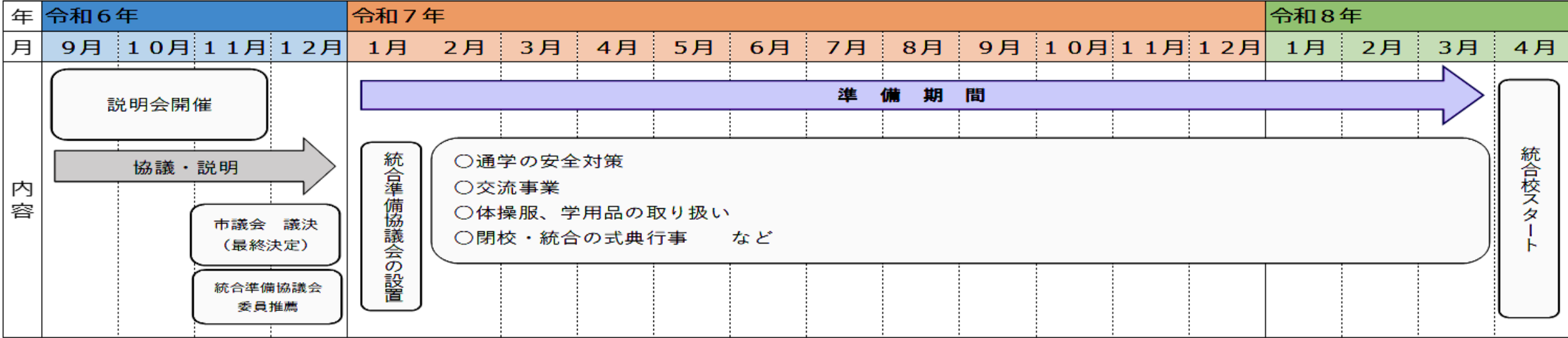


1人の担任が2つの学年を同じ教室で同時に授業する複式学級の様子

3 子どもが統合に不安を抱かないために、どのような取組をするのですか

市教育委員会では、令和7年度を中心に、統合準備協議会などにおいて、保護者や地域の皆様と協議調整をさせていただきながら、主に次のような取組を進めていきます。

- ① 大橋小学校と善導寺小学校の子どもたちの段階を踏んだ交流事業（次のページ参照）
- ② 心理面の専門知識を有するスクールカウンセラーの配置の拡充
- ③ 大橋小学校の教職員を統合後の善導寺小学校へ可能な範囲で配置する配慮
- ④ 統合後の善導寺小学校のクラス分け
- ⑤ 通学の安全対策（スクールバスの運行）



4 子どもたちの交流事業はどのように進めるのですか

青峰小と高良内小では、子どもたちがお互いを知り、新しい環境に慣れることを目的に、「交流する時間を少しずつ伸ばす」「遠足や社会科見学、そば打ち体験など多彩な学習を行う」「3学期は放課後まで一緒に授業を受ける」などの工夫を取り入れています。

6月25日（火）4年生学級活動 交流活動

高良内小の4年生が青峰小に来校し、グループ別に学校紹介や校区紹介クイズをして交流しました。各小学校にはない行事などを知ることができたとてもよい機会となりました。青峰小の6名も自己紹介と青峰クイズを出して発表しました。交流会が終わるころには、緊張した表情も和らぎ、最後は「またねー。」と笑顔で手を振って見送りました。2学期以降も交流を行い、仲よくなっていきましょう。



6月26日（水）3年生学級活動 交流活動

高良内小の3年生が青峰小に来校し、交流会をしました。まず、青峰小の自己紹介と青峰小クイズから始めました。次に高良内小クイズがありました。高良内小の知らないことがたくさん発見できました。約1時間の交流は大盛り上がりでした。最後の感想で高良内小の友達が「統合するのが楽しみです。」という感想が聞かれ、みんなは素晴らしい感想だなと感心していました。2学期以降の交流もよろしくお願いします。



5 スクールバスの運行はどうなるのですか

市教育委員会では、子どもたちが安全に、安心して通学できるようにするため、スクールバスの運行による通学支援が必要であると考えています。（スクールバスの運行によって、不審者や動物への対策・熱中症などのリスクが軽減することにも期待されます）

統合が決まった後に設置する「統合準備協議会（保護者部会）」において、以下の項目を含む「スクールバス運行の基本方針」をお示しし、協議調整を図ってまいります。

スクールバス運行基本方針案

- 運行ルート（発着所の場所を含みます）
- 運行の時間帯
- 災害時の対応
- 運行の方式 など



スクールバスの例

6 特別支援学級はどうなるのですか

特別支援学級は、障害の種類などに応じて、児童数8人ごとに1学級が設置され、各学級に担任が配置されます。この基準は、統合後においても変わりません。

令和6年5月1日時点の特別支援学級は、大橋小学校で知的1学級6人、善導寺小学校で知的4学級22人、自閉・情緒学級2学級13人となっています。このまま統合した場合は、*知的5学級28人、自閉・情緒学級2学級13人となります。

統合後の特別支援学級は、教員が7人となり、教員同士で相談したり、協力連携しながら子どもたちを指導・支援できる体制となります。

＊ 知的学級は28人で、上記基準に照らすと4学級となりますが、今各学年の人数の組合せによる基準が適用され5学級となる見込みです。



特別支援学級の例

7 善導寺小学校の施設改修は行うのでしょうか

令和8年度に統合をした場合は、善導寺小学校において、令和6年度と比較すると通常学級が4学級、特別支援学級が1学級増加する見込みです。そのため、統合に向けて令和7年度中に必要な学校施設の改修等を行います。

なお、改修工事については、長期休業期間も活用しながら改修いたします。今後、詳しい工事内容や工事スケジュールが決まりましたら、統合準備協議会等でご報告いたします。



8 義務教育学校の新設はどうなるのですか

屏水エリアにおける義務教育学校の新設は、大橋小学校と善導寺小学校の統合に続くものであり、久留米市で初めてとなる小中一貫の新しい学校教育として位置付けます。

開校にあたっては、教育内容の編成や教職員の確保が不可欠であり、施設整備に相当の期間（校舎建設の場合は、基本構想を立案した後、設計に2年程度、工事に3年程度を必要とするのが一般的です）を必要とします。こうしたことを踏まえ、早期の新設に向けて、速やかに関係先との協議を開始します。



新1年生を迎える9年生
(王寺北義務教育学校HP)

屏水中				
373人				
大橋小	善導寺小	山本小	草野小	その他
40人	234人	54人	38人	7人

屏水中学校生徒の出身小学校の内訳（R6.5.1現在）



呉市が進める小中一貫教育
(呉市HP)

9 学童保育所はどうなるのですか

学童保育所は、子どもの安全確保の観点から、学校敷地への設置を基本として、各小学校区に設置しています。

このため、統合に合わせて善導寺小学校で運営している学童保育所に統合することになると考えています。

なお、学童保育所への通所にあたっては、学校の取組を踏まえ、協議調整を図ってまいります。

学童保育所の状況

R6.5.1現在

	大橋	善導寺
クラブ数	1クラブ	4クラブ
利用者数	20人	136人

10 校区コミュニティ組織も統合されるのでしょうか

久留米市の校区コミュニティ組織は、小学校区を原則の単位としておりますが、小学校が統合された地域におきましては、地域の皆様のご意向を尊重する形をとっております。

これまで小学校の統合を行った下田校区、浮島校区においても、小学校は統合されましたが、地域の皆様のご意向を尊重し、校区コミュニティ組織は存続しています。



1 1 子どもに関する地域活動はどうなるのでしょうか

子どもに関する地域活動について、小学校統合を行った下田校区、浮島校区においては、やり方を見直すなどの工夫をしながら、土曜塾やおまつり、運動会などを実施されていると聞いています。

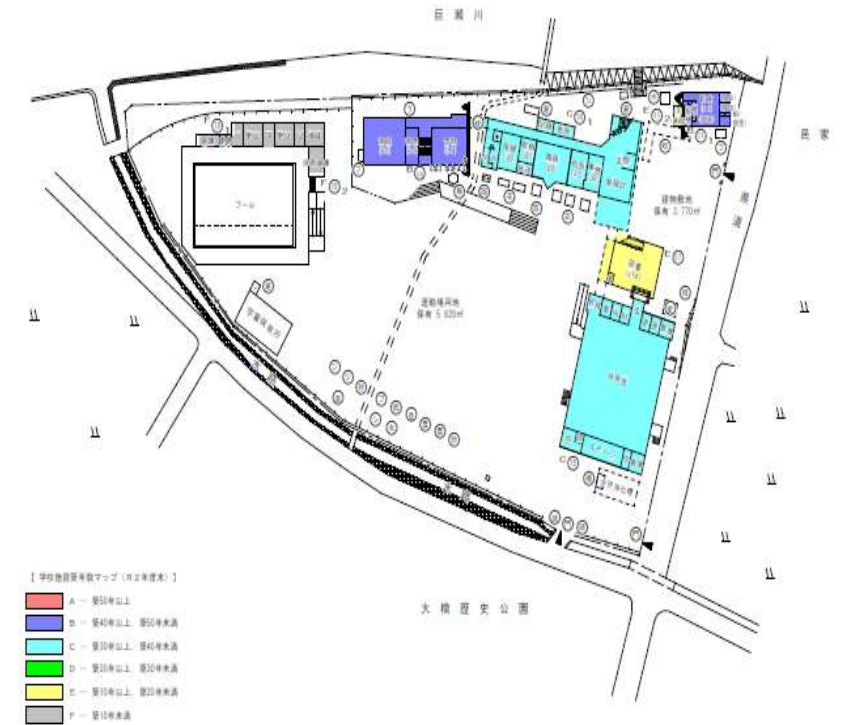
今後、小学校が統合となる校区についても、子どもたちにとってよりよい地域活動が継続されるよう、市としても地域に寄り添って支援させていただきたいと考えています。



1 2 小学校的跡地はどうなるのですか

統合後は、行政利用や公共・公益的利用、民間利用など、どのように跡地を利活用するのか、地域の皆様のご意見をお伺いしながら検討を行っていきます。

なお、本格的な利活用が決定するまでは、跡地の状況などを踏まえながら、地域行事や社会体育活動、指定避難所などで引き続き利用できるよう、調整を行っていきます。



少子化がますます進む中、教育委員会では、将来を担う子どもたちのよりよい教育環境を実現していくために、全市的に小学校の統合に取り組んでいます。

久留米市教育委員会及び久留米市におきましては、小学校の統合は、子どもたちの教育だけでなく、地域活動やまちづくりについても影響があるものと認識しております。

そのため、大橋小学校と善導寺小学校の統合につきましては、久留米市教育委員会と久留米市の各関係部局が連携しながら、取組を進めてまいります。

ご質問、ご意見等は、随時お受けしております。次の窓口へどうぞお寄せください。

久留米市教育委員会 総務 学校規模チーム

〔電 話〕 0942-30-9213

〔メール〕 kyousou@city.kurume.lg.jp

〔郵便〕 〒830-8520 久留米市城南町15-3

〔FAX〕 0942-30-9719